

## 大気環境学会 自動車環境分科会セミナー

### 「自動車ブレーキ粉じんと計測手法」開催のご案内

主催：大気環境学会 自動車環境分科会  
協賛：東京ダイレック株式会社  
代表幹事：交通安全環境研究所 山田裕之

このたび、大気環境学会 自動車環境分科会主催のセミナーを以下の通り開催いたします。

道路交通由来のPM<sub>10</sub>およびPM<sub>2.5</sub>の約50%が自動車排出ガスではなく、その他の発生源であるという報告(Alemani *et al.* (2015))があります。中でも、ブレーキからの粉じんは寄与が大きく、環境、健康に対する影響への意識の高まりから、欧州においてその発生メカニズムや計測手法が議論され始めております。本セミナーでは、ブレーキ粉じんの研究をされている研究者の方や海外計測器メーカー2社より講師をお招きし、ブレーキ粉じんの発生メカニズム、計測手法、国内外の動向など幅広い話題についてお話いただく予定です。多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

【日時】	2016年11月9日(水)
【場所】	東京貨物運送厚生年金基金会館(〒160-0015 新宿区大京町17-4)
【参加費】	無料
【定員数】	50名程度
【プログラム(仮)】	
12:30～	開場・受付
13:00～	開会のご挨拶
13:10～	萩野 浩之 氏 (一般財団法人 日本自動車研究所) 演題「ブレーキ粉じんの発生機構と物理・化学的性状の分析」
14:10～	Robert C. Anderson 氏 (TSI Inc. (アメリカ)) 演題「Method development for Brake Dust Emissions and results from associated brake test cycles.」
15:10～	休憩
15:30～	Erkki Lamminen 氏 (Dekati Ltd.(フィンランド)) 演題「Real-time wide size range PM measurement and sample conditioning」
16:30～	フリーディスカッション
17:00	閉会

※海外の講演者の発表及び資料は英語となります。

【参加登録】 以下の内容を明記して10月31日までに電子メールで下記にお申し込みください。  
電子メールの表題は「自動車環境分科会参加申込(氏名)」にてお願い致します。

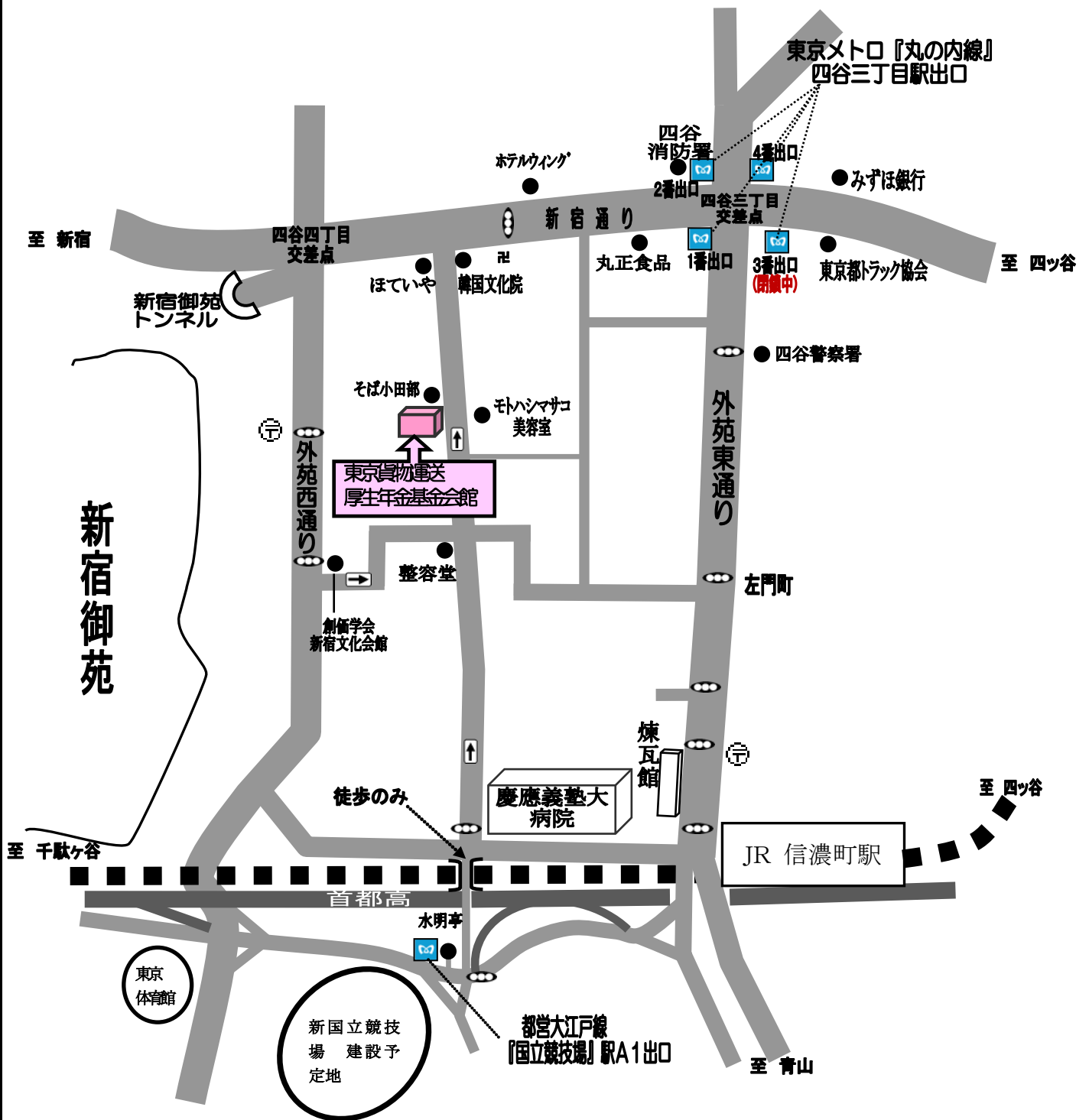
申し込み先：セミナー「自動車ブレーキ粉じんと計測手法」事務局：tokyo.dylec.brake.w@gmail.com

お申し込み後、事務局より受理メールをお送りいたします。

-----フォーマット-----

- 氏名(ふりがな)
  - 所属
  - 所属機関住所
  - 連絡先(電話/FAX, E-mail)
-

# 東京貨物運送厚生年金基金会館 案内図



住所・TEL：東京都新宿区大京町17-4 TEL 03-3341-6841

交通機関：JR総武線『信濃町』駅下車 徒歩12分  
 東京メトロ丸の内線『四谷三丁目』駅下車 徒歩7分  
 都営大江戸線『国立競技場』駅下車 徒歩9分

\*カーナビを設定する場合は『新宿区大京町18』で設定して下さい。